

河輪小コミスクだより

R5. 第1号



昨年度から取り組みが始まった「学校運営協議会」(コミュニティ・スクール)が2年目となりました。コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことで、学校と地域みなさんが力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能になる「地域とともにある学校づくり」の実現を目指します。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって「特色ある学校づくり」を進めていくことができます。そのために開かれるのが学校運営協議会です。コミュニティ・スクールにより、学校・家庭・地域が連携・協働し、「やさしく たくましく 輝く子」を育てていきます。

本年度は、河輪小学校創立150周年の年にあたります。150周年の記念行事では、航空写真の撮影や運動会での「まんまる音頭」の復活、プール東側の壁画の作成、150周年記念学習発表会等が計画されています。学校運営協議会でも、協力して学校を応援していきます。

〈令和5年度学校運営協議会委員〉

会長	鈴木大介
副会長	渋谷徳行
委員	太田尚吾
委員	藤田正治
委員	藤田沙奈江
委員	間宮年弘
委員	中村健二
委員	袴田伯領
委員	長谷川 豪

左記のメンバーで学校運営やそれに必要な支援について話し合い、より良い河輪小となるよう努めていきます。地域の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

本年度は、藤田沙奈江委員、間宮年弘委員の2名に学校支援コーディネーターをお願いしました。



【第1回学校運営協議会が開かれました】

5月11日の協議会では、委員の皆さんが今年度の学校運営方針を承認されました。今年度の学校教育目標「やさしく たくましく 輝く子」です。知・徳・体の調和のとれた子供を育ていくこと、共生を表す「まんまるのころ」を合言葉に、「一人一人を尊重し、人とのふれあいや和（輪）を大切にするところ」を育てていくことを目標としています。

令和5年度の学校運営の基本方針ではキャリア教育を核とした人づくりとして、「かかわる力」「やりぬく力」「かいけつする力」「みとおす力」が挙げられています。学校の教育活動全体を通して、意図的・計画的なキャリア教育を実践する構想が伝えられました。委員の皆様から学校を支える助けをしていきたいという意見が出されました。

※協議会会議録は河輪小学校ホームページに後日掲載されます。

※第2回学校運営協議会は、10月30日（月）の予定です。

